

プロジェクトNo.1 子育て・教育環境の充実

施策	取組	区分	事業	内容	担当課	計画策定時の方向性	R5年度検討結果	R5年度実績からの方向性	短期成果（事業の成果）	中期成果（取組の成果）	長期成果（施策の成果）	
(1) 子育て支援の充実	子育て支援体制の充実	拡充	ファミリーサポートセンター事業	地域での子育ての助け合いの相互援助活動を行う。	子ども教育課	継続	提供会員の人員不足のため、拡充ではなく現状維持に尽力する。		子育て経験者と初心者の良好な関係ができる。	家庭の事情に対して安心して子どもを預けられ、精神的不安が軽減される。	仕事と家庭を両立しながら、地域の中で子どもを安心して育てられる。	
		継続	一時的保育事業	子育てで家庭の急な用事に対応するため、一時的保育を行う。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。		保護者のニーズに応じた保育サービスが受けられる。			
		継続	病児・病後児保育事業	仕事と育児の両立を支援するため、病児・病後児保育を行う。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。		子どもの病気時の保育に対する不安が解消される。			
		拡充	子ども医療費助成事業	子ども医療費の対象者を高校生まで引上げ	社会福祉課	拡充	子ども医療費助成事業の対象範囲を高校生まで引き上げる。					
		新規	給食費無償化	無償化により保護者の負担を軽減する	教育総務課 子ども教育課	一部実施	第三子以降の給食費無償化として一部実施する。(小・中のみ)					
		新規	保育所保育料無償化	無償化により保護者の負担を軽減する	子ども教育課	検討	保育所保育料を引き下げする方向で検討する。		経済的負担が軽減される 子育て世代の移住者の増加			安心して子どもを育てることができる 他市との差をはかり移住者を増やす
		新規	高校生世帯への給付	経済的支援の拡充	社会福祉課 教育委員会	検討	小学校入学お祝い金事業は有効的かどうか疑問があるため、市独自に高校生世帯への経済的支援を検討していく。					
	新規	仕事と育児の両立支援	経済的支援の拡充	商工課 社会福祉課 子ども教育課	検討	子育てに専念しやすい環境を整えるため、小さな子どもがいる家庭や企業に対し、時短勤務制度の活用を促す支援を検討する。また、保育所を活用しない家庭への支援も併せて検討していく。						
	預かり保育・学童保育の充実	継続	預かり保育事業	保護者が日中家庭にいない幼稚園児に適切な遊びや生活の場を提供する。	子ども教育課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			子どもが安全に安心して過ごす居場所ができる。		保護者が安心して働くことができる。
		継続	放課後児童健全育成事業	保護者が日中家庭にいない小学生に適切な遊びや生活の場、学習の場を提供する。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。					
	妊産婦及び乳幼児への支援の充実	継続	こんにちは赤ちゃん事業(乳児家庭全戸訪問事業)	生後間もない赤ちゃんのいる家庭に子育て支援サービス内容を紹介する。	健康推進課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			保護者のニーズに合わせたサービスを紹介できる。		安心して子供を産み育てることができる。
		継続	母子保健事業	妊娠期から子育て期の切れ目ない支援を行う。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			子育て世代の孤立や育児不安の予防・解消ができる。		
		拡充	産後ケア事業	産後まもなく産婦へのサービスの充実をはかる。		拡充	効果的事業と思われるため、事業を拡充していく。			経済的負担が軽減される		
		拡充	特定不妊治療・不育症治療費助成事業	経済的負担の軽減のため、治療費を助成する。		拡充	効果的事業と思われるため、事業を拡充していく。					
	(2) 南房総市の特徴を踏まえた教育環境づくり	学力の向上	継続	学力向上事業	土曜日や放課後等に学校や学習塾等で学力向上を狙った学習機会を設ける。	子ども教育課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。		児童・生徒の学習意欲の向上、学習習慣を確立できる。		子どもの学習環境が整い、確かな学力が定着する。
			継続	学校外教育サービス利用助成事業	学習塾などで利用できるクーポンを発行し、学力・学習意欲の向上を図る。		継続	引き続き小学5、6年生に加え中学生の学校外教育サービス利用助成事業を継続する。		経済的負担を軽減し、学習の機会を確保できる。		
特別支援教育体制の充実		継続	教育相談センター事業	不登校や発達障害による子育て不安を解消するための相談を受け付ける。	子ども教育課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			不安を解消し、安心して学習できる環境を確保できる。	特別支援を必要とする子どもがいる保護者が子どもに安心して学習を受けさせることができる。	
		継続	拠点施設管理運営事業	地域全体で子育ての支援を図るため、子育て支援センターを運営する。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			安全に安心して子育てを行える居場所ができる。		
		継続	地域子育て支援拠点事業	子育て支援センターで地域全体で子育ての支援を図るため、様々な事業を行う。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			保護者のニーズに応じた支援を受けられる。		
		継続	発育発達支援事業	発育発達に心配のある子どもに、専門家の助言を受けられるよう支援をしている。		継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。			不安を解消し、安心して子育てできる環境を確保できる。		
南房総市への誇りと強い思いの涵養		継続	学校給食事業の米飯給食推進・地場産物導入事業	地域に根ざした教育を推進するため、「日本一おいしいご飯給食」を提供する。	農林水産課 子ども教育課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。		食育を通して、南房総市への愛着が高まる。	地域への関心が高まり、地元への地域愛が高まる。		
		拡充	南房総学推進事業	南房総市への誇りと強い思いを育てるため、地域を学ぶ「南房総学」を展開する。	子ども教育課	拡充	南房総市の自然に触れられる体験を小学校1年生からに拡充する。		自分の生まれ育った地域の魅力を発見することができる。			
防災対応力の向上		継続	南房総学推進事業	防災教育を実施し、自分の命は自分で守ることのできる子どもを育てます。	消防防災課 子ども教育課	継続	効果的事業のため、引き続き事業の継続を図る。		防災訓練などを通し、子どもの防災意識が高まる。	学校・保護者・地域住民間の連携体制が深まる。		

総合計画 実施計画

事業概要												
管理番号	新・継		実施期間	開始年度	終了年度	会計区分		提出日		月	日	
事業名								担当部署				
総合計画 体系	プロジェクト№〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ※総合計画ロジックモデルより抜粋											
	施策		取組		事業		事業内容					
	長期成果		中期成果		短期成果							
						予算科目	款					
						項						
						目			記入者			
						全体事業概要						
※事業内容に関する資料があれば提出してください。(説明用資料・現況写真・図面等)												

事業実施内容												
		R5		R6		R7		R8		R9		
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
定量的事業 実績												
事業費	歳入	歳入総額	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		一般財源										
		国庫・県支出金										
		その他										
	(千円)											
歳出	歳出総額	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
	(千円)											

実績評価					
改善内容	R5の取り組み内容	R6の取り組み内容	R7の取り組み内容	R8の取り組み内容	R9の取り組み内容
	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項
担当課 方向性					
プロジェクト チーム 評価					
プロジェクト チーム 方向性					

事業概要														
管理番号	1-1-1		新・継	実施期間	開始年度	終了年度	会計区分	一般会計		提出日	8	月	1	日
事業名	ファミリーサポートセンター事業			継続	令和〇年度	規定の終期なし	予算科目	民生費	担当部署	教育委員会		子ども教育課		
総合計画 体系	※総合計画ロジックモデルより抜粋													
	施策	取組	事業	事業内容										
	子育て支援の充実	子育て支援体制の充実	ファミリーサポートセンター事業	地域での子育ての助け合いの相互援助活動を行う。										
	仕事と家庭を両立しながら、地域の中で子どもを安心して育てられる。	家庭の事情に対して安心して子どもを預けられ、精神的不安が軽減される。	子育て経験者と初心者の良好な関係がでる。											
	長期成果	中期成果	短期成果											
	全体事業概要 乳幼児や小学生等の児童を有する子育て中の労働者や、主婦を会員として、児童の預かりを受けたい者と当該援助を行いたい者との相互援助活動に関する連絡、調整を行う事により、地域における育児の相互援助活動を推進する。有料ボランティアである。													
※事業内容に関する資料があれば提出してください。(説明用資料・現況写真・図面等)														

事業実施内容																	
定量事業 実績			計画	R5	実績	計画	R6	実績	計画	R7	実績	計画	R8	実績	計画	R9	実績
	提供会員数(人)		30	33	35		40		45		50						
	依頼会員数(人)		30	33	35		40		45		50						
	両方会員数(人)		10	12	15		20		25		30						
	依頼件数(件)		65	69	70		75		80		85						
	レポート依頼件数(件)		60	65	65		70		75		80						
事業費 歳入	歳入総額		177	169	177	0	180	0	182	0	187	0					0
	一般財源																
	国庫・県支出金		177	169	177												
	その他																
事業費 歳出	歳出総額		177	169	177	0	180	0	182	0	187	0					0
	消耗品		95	87	95		98		100		105						
	保険料		82	82	82		82		82		82						
	その他																

可能な限り実施事業の定量的実績値を記入してください。  
R9年度までの計画値を記入してください。  
※事業見直しのための判断材料となります。

事業の歳入・歳出における予算額、決算額を記入してください。  
R9年度までの計画額を記入してください。  
※会計科目は事業の状況に応じて入れてください。

実績評価					
改善内容	R5の取り組み内容	R6の取り組み内容	R7の取り組み内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇の実施による事業内容の周知を行ったことで会員が〇〇人増加した。</li> <li>教育相談センターや健康推進課が家庭から相談を受けた際に、子育て支援センターと連携し、支援を提供することができた。</li> </ul>	<p>どんな取り組みを実施したことにより、どんな成果が得られたかなど可能な限り定量的実績を根拠としたうえで記入してください。</p>			
	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項	成果達成に向けての検討事項
	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用件数が〇〇件あったことや利用件数のうちリピーターが〇〇件を占めるうえ、利用者アンケートから「仕事と家庭の両立に大いに役立った」の回答割合が〇〇%を達成したことから短期成果、中期成果、長期成果の達成に寄与し、市の人口維持に貢献している事業となっている。</li> <li>更なる利用者の増加を目指し、現在課題となっている〇〇の解消に向け〇〇を実施していく。</li> </ul>	<p>「短期成果達成→中期成果達成→長期成果達成→15歳～49歳人口約7,000人維持」につなげるための検討事項を記入してください。 また、可能な限り定量的実績を根拠としたうえで記入してください。</p>			
担当課 方向性	拡充	担当課における事業の方向性を 選択してください。			
プロジェクト チーム 評価	※この項目はプロジェクトチームで検討するため記入不要				
プロジェクト チーム 方向性					